2026 年 7 月

お取引先各社 様

オーミケンシ株式会社

代表取締役社長　高口　彰

弊社システム障害に関する調査結果のご報告（最終報）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社において発生したサイバー攻撃によるシステム障害に関し、お取引先の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

その後、外部専門家によるデジタルフォレンジック調査およびダークウェブ調査が完了いたしましたので、本書面をもちまして、調査結果ならびに現在の対応状況について、最終的にご報告申し上げます。

記

１．本件の概要

2026 年 3 月 16 日（月）深夜、弊社システムにおいてランサムウェアによるものと思われるシステム障害が発生し、外部の第三者からの不正アクセスを受けたことを確認いたしました。弊社では、直ちに社内ネットワークおよびインターネット回線を切断し、不正アクセスの疑いがあるサーバーを隔離するとともに、外部専門家によるフォレンジック調査を開始し、警察をはじめとする関係機関への報告・相談を行ってまいりました。本件の経緯につきましては、2026 年 3 月 23 日および 4 月 13 日の適時開示にて公表しております。

２．調査の結果

外部専門家によるデジタルフォレンジック調査の結果、不正に取得された認証情報を利用した VPN 経由の侵入が確認され、攻撃者が特定のサーバーへ侵入し、外部サービスを利用した遠隔操作経路を構築した可能性が確認されました。また、特定のサーバーから外部クラウドストレージサービスへデータが送信されたことが確認されております。一方、外部に送信された具体的なファイルの内訳につきましては、利用可能なログおよび痕跡等から特定に至りませんでした。

また、ダークウェブ等を対象とした調査では、攻撃者側のリークサイト上に弊社名、会社概要およ

びロゴが掲載されていることを確認しましたが、攻撃者が設定した公開期限を経過した後においても、盗取されたとされる実データの公開は確認されず、データ欄には攻撃者への連絡先のみが表示されている状態でした。あわせて、複数のランサムウェアグループの関連サイトを横断的に調査しましたが、お取引先様に関係する情報を含め、新たな情報の掲載・流通は確認されておりません。ただし、実データの公開が確認されていないことは、攻撃者がデータを保持していないことを確定するものではありません。

３．お取引先の皆様に関わるリスクについて

以上の調査結果を総合すると、現時点で、お取引先様に関係する情報が外部へ送信され、またはダークウェブ等において公開・流通していることを直接裏付ける事実は確認されておりません。一方、外部に送信されたデータの具体的なファイル内訳を特定することができていないため、当該情報が外部に送信された可能性を完全に否定することはできません。これは調査上の制約を踏まえた慎重な評価であり、お取引先様に関係する情報の流出を確認したものではございません。

４．現在の対応状況

本件で確認された侵入経路に対する必要な対策は実施済みであり、当該認証情報・アカウントへの必要な措置、VPN アカウントの確認・整理を含め、同一の侵入経路を利用した不正アクセスを防止するための措置を講じております。その上で、通信およびログの監視体制、多要素認証の対象拡大、アクセス制御の強化等、さらなるセキュリティ強化策について、導入に向けた検討を進めております。

現在の業務については、必要な安全確認および復旧対応を実施した環境において、継続しております。

５．今後の対応

- 今後も、ダークウェブ等における情報の公開・流通状況について必要な監視を継続し、お取引先様に関係する新たな重大事実が確認された場合には、速やかにご報告申し上げます。
- 本件で確認された侵入経路への対策に加え、さらなるセキュリティ強化策について、導入に向けた検討を進めてまいります。

このたびは、お取引先の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことにつき、改めて深くお詫び申し上げます。何卒事情ご賢察のうえ、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【本件に関するお問合せ先】

オーミケンシ株式会社 対策チーム　０６－６２０５－７３００

（平日 ９：００～１７：００）

以上